

エマコ[®]エマグラウト S230 (旧名: エマグラウト 120N)

EMACO[®] EMAGROUT S230

充填工法用注入モルタル材

エマコ エマグラウト S230 は、乾燥収縮が極めて小さい特殊セメント系の注入モルタル材で、コンクリート構造物の断面を修復する充填工法に適した補修材料です。

特長

1. 流動性に優れ、介在物の隅々まで充填できます。
2. ノンブリーディングで適度な膨張性を示します。
3. 乾燥収縮が極めて小さい注入材が得られます。
4. 乾湿の繰り返し、温度変化などの環境条件に対して安定した耐久性を示します。
5. 塩化物は含みません。

用途

- モルタル充填工法によるコンクリート構造物の断面修復
- 充填間隙が比較的大きいグラウト工事

仕様

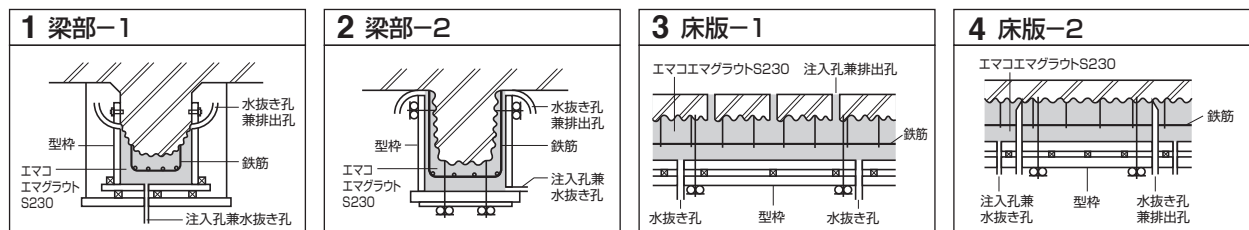
1m ³ 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (ℓ/袋)	コンシステンシー (J14漏斗流下時間・秒)	練上り温度 (°C)	可使用時間 (20°C)
2,000 (25kg×80袋)	3.0~3.6	6~12	10~30	約30分

注) 夏期は可使用時間調整剤を使用し、コンシステンシーを調整してください。

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「エマコ C150」を塗布した上で施工してください。
2. エマコ エマグラウト S230 は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
3. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当たり 3.0~3.6 ℓ の範囲で使用してください。
4. 1袋当りの練上り量は約 12ℓ で、1m³当りの標準使用量は 2,000kg (25kg×80袋) になります。

施工例



物性試験結果例

項目	試験結果	試験方法
コンシステンシー (J14漏斗流下時間・秒)	8.5	土木学会規準 JSCE-F541-1999「充てんモルタルの流動性試験方法」 (練上り温度:20.0℃)
ブリーディング率 (%)	0.0	土木学会規準 JSCE-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」
凝結時間 (時-分)	始 発	8-15
	終 結	11-15
		JIS A 1147:2001「コンクリートの凝結時間試験方法」
膨張収縮率 (%)	材齢 7日	+0.81
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 1日	5.0
	材齢 3日	23.7
	材齢 7日	34.3
	材齢28日	46.6
		JIS A 1108:1999「コンクリートの圧縮強度試験方法」 (φ5×10cm)
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 7日	6.4
	材齢28日	7.8
		JIS R 5201:1997「セメントの物理試験方法」
静弾性係数 (kN/mm ²)	材齢28日	26.4
		JIS A 1149:2001「コンクリートの静弾性係数試験方法」
長さ変化率 (×10 ⁻⁴)	材齢28日	-2.5
	材齢3ヶ月	-4.8
		JIS A 1129-3:2001「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」 基長測定:48時間後、養生:20℃、RH60%気中養生

使用水量: 3.3ℓ/袋 (25kg)、養生: 20℃、水中養生

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準ずるものを使用してください。
2. 練混ぜにアルミ製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため使用しないでください。

取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

25kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りの事業所および技術センターまでご連絡ください。

BASF ポゾリス株式会社

本 社 〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 (代) TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263
千葉営業所 TEL 043-203-1770 FAX 043-203-1772 神奈川営業所 TEL 0467-84-4166 FAX 0467-84-4299
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713 上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852
静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515 (松本金沢事務所)
大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741
技術センター 技術的なお問い合わせ 混和剤製品 TEL 0467-87-8205 建材製品 TEL 0467-87-8207

www.pozzoloth.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名・マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
●方が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
●BASF ポゾリス(株)は、生産統括部及び開発・技術センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。

